



学校だより

令和5年9月4日(月)発行 第8号

【教育目標】未来を生き抜く人間の育成

【目指す児童像】

〈考える子〉考え伝え、進んで学び合う子

〈やさしい子〉規律正しく、思いやりのある子

〈たくましい子〉健康・安全な子

令和5年度 前期学校評価結果のお知らせ

7月に実施しました学校教育活動に関するアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。アンケートの結果をもとに、二学期以降、下記のように、今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。

学習

○授業づくり

- ・授業でつきたい力を子供と教師で共通理解をして、授業の後半で「わかった」「できた」となるように、授業を工夫していきます。

○家庭との連携

- ・家庭学習では、2年生以上で自学ノートによる学力向上を目指していきます。また、家庭学習強化週間を2学期も実施します(前期96.3%)。家庭学習を習慣化し、学習の定着を図っていきます。

○話す・聞く・書く力の育成

- ・総合的な学習の時間や生活科、国語科において、発表の機会を多く設定していきます。伝える力だけでなく、聞く力を育てることで、本校で大切にしている「伝え合う力」の育成を図ります。
- ・理由や根拠を入れて書く指導を重点的に行います。保護者の方にも、ノートや作文等を見ていただく機会を設けていきます。

生活

○集団生活の充実

- ・いじめ防止基本方針(蕪城小HP記載)をもとに、組織的な早期対応、毎月の友だちアンケートや児童面談でのていねいな聞き取り、学年の実態に合わせた指導を継続して行います。
- ・児童一人一人の良さを認め合える温かい学級経営を基盤とし、困り感に寄り添い、日々の声掛けや面談による励まし、努力の過程等を認めることで安心感につなげるようにします。

○あいさつ

- ・見守り隊の方の顔と名前がわかるように校内に掲示するとともに、あいさつの意識や感謝の気持ちを高め、校内だけでなく、地域でのあいさつの向上にも努めます。

○自己有用感の向上

- ・「キラキラカード」や「ありがとうポスト」の取組を継続し、児童相互の認め合い活動を積極的に推進していきます。
- ・たてわり活動を生かし、異学年でお互いの良さを認め合えるようにしていきます。

○保健・食育

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」をキーワードに、生活リズムを整える大切さを指導していきます。保護者の皆様もご協力をお願いいたします。

特別活動

○体力向上

- ・運動会、持久走旬間、なわとび旬間では、児童がめあてをもって取り組むことで、一層の体力向上と達成感が味わえるようにします。

○人間関係づくり

- ・「ぶじょっこミーティング」で、児童同士の話し合い活動を充実させていきます。
- ・学校行事やたてわり活動等で児童が協力し合える場面や機会を設定していきます。

令和5年度前期学校評価結果

		上段:児童 中段:保護者 下段:教員	A+B	A	B	C	D
1	授業	授業はわかりやすい。	98	73	25	1	1
		お子さんは、授業はわかりやすいと思っている。	95	53	42	4	1
		ねらい(育みたい資質・能力)を明確にした授業を行っている。	100	64	36	0	0
2	家庭学習	学校でも、お家でも進んで学習に取り組んでいる。	94	65	29	4	1
		ご家庭で、進んで学習に取り組むように声をかけている。	94	47	47	4	1
		学習に主体的に取り組み、家庭学習で学んだことを生かすように指導している。	97	55	42	3	0
3	聞く	相手の話をしっかり聞いて、こたえている。	97	68	29	2	1
		相手の話をしっかり聞くように、声をかけている。	97	61	36	3	0
		相手の話をしっかりと聞いて、こたえるように指導している。	97	70	27	3	0
4	書く話す	1年生 :自分の考えを伝えている。	95	63	32	4	1
		2年生以上:自分の考えを伝えるときに、根拠や理由を書いたり お子さんは授業で、自分の考えを伝えるときに根拠や理由を表現するように努めている。	82	33	49	15	2
		1年生 :自分の考えを伝えるように指導している。 2年生以上:自分で考えを伝えるときに、根拠や理由を書いたり話したりするように指導している。	100	76	24	0	0
5	集団生活	いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。	97	83	14	2	1
		お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。	96	75	21	3	1
		子どもたちが、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせるよう指導している。	100	76	24	0	0
6	集団生活	学校は楽しい。	96	80	16	3	0
		お子さんは、学校は楽しいと思っている。	95	71	24	5	1
		子どもたちは、学校で楽しくすごしている。	100	54	46	0	0
7	挨拶	いつでもどこでも自分から、気持ちのよいあいさつをすることができている。	96	69	27	3	1
		お子さんは、学校や地域、家庭で自分からあいさつをしている。	84	41	43	14	2
		率先垂範であいさつをし、よいあいさつを認めたり価値づけを行ったりしている。	100	79	21	0	0
8	自己有用感	自分や友だちのよい所を認め、思いやりのある温かい言葉を伝えている。	96	69	27	3	1
		お子さんの努力していることや頑張りを、ほめたり認めたりしている。	99	69	30	1	0
		児童の頑張りを、直接的・間接的に認める声かけを行っている。	100	69	31	0	0
9	保健食育	自分の健康を考え、生活リズムを整えて、好き嫌いなく感謝して給食を食べている。	96	68	28	4	1
		お子さんは、生活習慣を整え、好き嫌いなく感謝して食事をして望ましい生活習慣、及び感謝してできるだけ残さず給食を食べるように指導している。	81	35	46	16	2
			100	72	28	0	0
10	人間関係作り	話し合ったり協力したりして、みんなのために動いている。	97	70	27	2	1
		お子さんは、友達と協力して学校生活を送っている。	97	65	32	2	1
		ぶじょっこミーティングや行事を通して、子供たちが成長を実感できるように指導している。	100	67	33	0	0
11	体力向上	自分のめあてをもって、あきらめず運動している。	98	84	14	1	1
		お子さんは、体を動かすことを楽しいと思っている。	94	72	22	6	1
		1校1プランに基づき、子供たちが体力向上できるように指導している。	100	71	29	0	0
12	働き方						
		子供によりよい教育を行うための、業務改善に意識して取り組んでいる。	98	49	49	3	0

保護者からの自由記述より

ご感想やご要望をいただき、ありがとうございました。今後の学校運営の改善に生かしていきたいと思います。なお、個別なご要望等につきましては、既に担任から回答をさせていただいています。学校全体に関わるご感想やご要望を中心に、まとめさせていただきました。

【感想】

- ・息子から「学校楽しい!」という言葉が聞くことが出来て嬉しいです。いつもありがとうございます。
- ・いつも様子を見ながら、安心安全に学校生活を送れるようご配慮いただき、ありがとうございます。
- ・息子は、掃除の時間が楽しいと言っています。学校生活が楽しくなるように、上級生が下級生に優しく接してくれるからだと思います。感謝しています。
- ・コロナが落ち着き、縦割り掃除が始まったり、スポーツ少年団に入団したり、集団登校があつたりすることで、他の学年の子とも仲良くなり、家に帰ってからも一緒に遊ぶようになりました。地域のつながりをひしひしと感じています。いつもありがとうございます。
- ・少しでも困ったことがあると、先生が間に入ったり気にかけてくださったりと本当に感謝しております。あまり先生に負担をかけないよう、親としてもできることはしっかりやっていきたいと思っております。
- ・写真入りのおたよりや、ありがとうカードなどを見る度に微笑ましく、ほっこりします。

【ご要望】

ご要望	学校回答
☆『わからない』という回答の選択肢を設けていただいてもよいのではないかと思います。親の目の届かない項目もあり、回答しづらいです。	*ご意見ありがとうございます。学校評価は、市内小中学校で、共通の項目を4段階で回答するものも、いくつかあります。ご家庭で、お子様に評価項目の内容について、学校での様子を聞いたり、話をしたりするなかで、最適な選択肢を選んでいただくと助かります。
☆子供が学校から帰ってきて、家で元気がないときがあります。理由を聞いても言ってもらえないので、心配になるときがあります。	*教えていただき、ありがとうございます。気になることがあれば、いつでも遠慮なく学校にご連絡ください。学校の方でも、様子を見守ったり、お話を聞いたりしながら、元気のない原因を引き出し、対応していきたいと思えます。

9月1日(金)に、第2回学校運営協議会が行われました。8名の委員の方たちに5限の授業を参観いただいた後、前期学校評価結果及び改善策等の説明を行い、ご意見をいただきました。いただいたご意見を参考に、より開かれた活力ある学校づくりを推進していきたいと思えます。

学校運営協議会委員より

【感想】

- ・学校評価の結果もすばらしかったが、学校の雰囲気も素晴らしかった。先生方と子供たちの距離も近く、子供たち一人一人に目が届き、声も届いていた。子供たちも安心して学習に臨んでいるのが、授業を参観して伝わってきた。
- ・英語やタブレット学習等、新しいことがどんどん学校に入ってきていて、先生方もそれに対応し、落ち着いて授業を行っていて素晴らしいと感じた。一方で内容が詰め込まれすぎているとも感じる。学校だけでなく、地域で支えていく仕組みを、学校運営協議会が軸となり、つくっていききたい。
- ・校内を歩いていると、いろいろな子からあいさつをしてもらえた。あいさつの意識の高まりを感じた。一方で、登下校等、地域でのあいさつも高めていく必要がある。各町会長に声掛けし、あいさつする習慣を地域で進めていききたい。